

### 住宅防火 いのちを守る7つのポイント

**対策1** 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。

**対策2** 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。

**対策3** 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を設置する。

**習慣1** 寝たばこは、絶対やめる。

**習慣2** ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

**習慣3** ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

## 春の全国火災予防運動(3月1〜7日)

# 1人ひとりの心掛けで火災予防を

3月1〜7日は「消しましょう その火その時 その場所」を統一標語に、春の全国火災予防運動が行われます。春先は空気の乾燥や季節風によって火災が発生しやすい気象条件となります。1人ひとりが防火に努め、火災を起こさないようにしましょう。

### 住宅用火災警報器の定期点検を

万が一の火災を早期に発見し逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器が正常に作動しているか定期点検を行ってください。

**ボタンを押しても(ひもを引いても)作動しないとき...**

- 電池がきちんとセットされているかご確認ください。
- それでも鳴らない場合は、電池切れか故障ですので、取扱説明書をご覧ください。

故障の場合は、速やかに機器本体の交換をお願いします。

### ダウンライトによる火災も

押し入れや収納棚などのダウンライト(※注)、高く積み上げられた布団や衣類が接触することで出火する危険があります。収納物の積み上げ過ぎやダウンライトの消し忘れなどに注意してください。

(※注)天井埋め込み型の小型照明器具

### カセットこんろなどの扱いに注意

カセットこんろやガスボンベの誤った取り扱いによる火災が発生しています。原因は、▽ボンベのカバーにかぶさる大きさの鍋を使用したため、▽放射熱によりガスが膨張しボンベが爆発した▽指定外のボンベを使用したことにより誤装着となりガス漏れが発生し、引火した▽使用済ボンベのガス抜きを屋内で行っており、こんろやストーブなどの火気で引火、爆発した一などです。思わぬ事故を防ぐため、カセットこんろなどは正しく使用しましょう。また、空になったと思っていたボンベでもガスが残っている場合があります。風通しの良い屋外でガス抜きをしましょう。

### 糸魚川市の大火を教訓に

昨年12月22日、新潟県の糸魚川市で147棟を焼損する大きな火災が発生。鍋を火にかけてたままその場を離れた「空だき」が原因と見られています。このような火災を予防するためにも、各家庭で「こんろの使用中はその場を離れない」「出掛ける前や就寝前はガスの元栓の最終確認を行う」など、いま一度火の用心に努めてください。

また、乾燥注意報の発令中や強風時など、火災が起こりやすい気象状況では、火入れや野焼きなどの焼却行為は控えましょう。

**地域ぐるみで放火対策**

平成27年中に全国で発生した火災のうち、「放火(放火の疑い含む)」が原因のものは、約16・6割を占めており、19年連続で第1位です。放火は曜日に関係なく、人目に触れにくい場所でも発生します。午後1時から午前4時にかけて多く、ごみ集積所や公園、住居の敷地内などの屋外で、ごみや紙類、枯草などに放火されています。次のことに注意し、放火されない環境づくりに努めましょう。

- ・ごみは収集日の朝に出す
- ・家の周りに燃えやすいものを置かない
- ・物置などには必ず鍵を掛ける
- ・センサーライトや門灯などの照明を点灯し、家の周りを明るくする
- ・車やバイク、自転車などのポディーカバーは防炎製品を使用する
- ・洗濯物の取り込みを忘れない

また、あいさつも放火に対する抑止力になると言われています。地域ぐるみで取り組み、放火を予防しましょう。

問い合わせ：消防本部予防課予防担当 ☎(42)0119

## より手軽に 朝ドラ誘致電子署名を開始

市や綾部商工会議所らをメンバーとする「NHK朝の連続テレビ小説誘致推進協議会」(会長・山崎善也綾部市長)は、朝の連続テレビ小説を誘致するため、署名活動を行っています。同協議会はこのほど、電子署名を開始。どこでも手軽に署名ができるようになりました。

### 朝ドラを誘致しよう

同協議会は、グンゼ創業家・波多野鶴吉とその妻・はなの生涯を全国に発信し、綾部の先駆性と愛に満ちた市民風土を知ってもらおうと、朝ドラ誘致の実現に向けて取り組んでいます。

平成28年度はイベントなどでのぼりを掲し署名活動を行ったほか、署名箱を観光案内所やグンゼスクエア、あやべ温泉などの5か所に増設。さらにグンゼの事業所がある市町村にも署名の協力依頼を行っています。また、昨年12月12日にはNHK大阪放送局で要望活動を実施するなど、精力的に活動しています。

### 電子署名を利用して

これまで、署名をしていたために、署名活動を行っている所に出向くか、署名の用紙を事務局へファクスか郵送する必要がありました。今回、電子署名を開始したことで、インターネットにつな

### 産業まつりでの署名活動

2月1日現在、48500人の署名をいただいています。ぜひ、朝ドラ誘致のため今までより手軽になった電子署名を利用して、ご協力をお願いします。

〈問い合わせ〉  
観光交流課 ☎42-4273

### NHK大阪放送局での要望活動

## 電子署名の方法

綾部商工会議所ホームページ <http://ayabe-cci.jp> にアクセス

※是を興した起業家 波多野鶴吉と妻はなの生涯を讀つて

『研書記(けんしゅうき)』—こちらからご覧ください

グンゼ創業家夫婦の生涯をNHK朝の連続テレビ小説に！  
—皆さんの署名をお願いします—

NHK朝の連続テレビ小説誘致推進協議会  
【事務局】〒623-0016  
京都府綾部市西町1丁目 綾部商工会議所  
電話 0773-42-0701  
FAX 0773-42-2777  
〒623-0014  
京都府綾部市若竹町8-1 綾部市観光交流課  
電話 0773-42-3280  
FAX 0773-42-4406

下にはスクロールし、「ウェブ署名はこちら」をクリック

内容を確認の上、お名前、メールアドレスなどを記入し、「送信する」をクリック